

基本課題4 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直しと意識改革(基本課題8～9)

課題8 男女共同参画推進にかかる現状分析と情報の収集と提供

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
15	男女共同参画にかかわる諸問題についての調査研究、情報の収集・提供	調査研究、情報、資料の収集・提供	商工課	国、県等からの情報を収集し、ホームページに新着情報を掲載して情報を提供する。	【内容】国、県等からの情報を収集し、ポスターやチラシを掲示して情報提供を行った。	【評価理由】計画どおり実施した。	A		A
			市民窓口課	今年度の重点テーマの「防災」を中心に、国、県、他市町村などの状況を調査する。ホームページの充実をはかりつつ、市民に有益な情報を提供する。	【実施状況】ホームページ、FM放送、出前講座などを通じ、情報提供した。	【評価理由】計画どおり実施した。	A		A
		男女共同参画関連資料の収集・提供	生涯学習課(図書館)	【実施時期】通年 【内容】・関連資料の選択及び収集、提供 ・「女性問題関連資料コーナー」の充実 ・ブックリストの作成・配布 ・図書館ホームページにブックリストを掲載 【工夫すること】関連資料を充実させ、資料の表紙を見せるなど、魅力あるコーナーづくりを行う。興味を引くようなブックリストを作成する。 【目標値】関連資料の受入を前年度より増やし、図書館利用者にたくさん利用してもらおう。	【実施状況】 ・関連資料を収集し(71冊)、利用者に提供した。 ・「女性問題ブックリスト(2012年度下半期・2013年度上半期購入分)」を作成した。 ・図書館ホームページにブックリストを掲載した。 http://lib.city.sanjo.niigata.jp/book_annai/2013/booklist13-1.pdf	【評価理由】目標にあげたとおり昨年度より本の収集を増やすことができたため。 【課題等】図書館だけでなく、市内の施設等にもブックリストを配布するなど、広く広報していきたい。	A		A
16	市民意識調査の実施	市民意識調査の実施	市民窓口課	平成23年度実施したため、平成25年度は実施しない。	—	—	—	—	—

課題9 分かりやすい広報・啓発活動の展開

No	施策	事業名	担当課等	実施計画内容	実施状況	問題点、課題等	担当課 評価	H25年度の審議会に おける意見・評価	
17	あらゆる機会 や媒体を活用 した広報・啓 発活動 重	広報・啓発活動	市民窓口課	ホームページ、コミュニティFMなどを通 じて男女共同参画について情報提供 し、意識啓発を図る。 また、出前講座等の開始前に男女共同 参画に関するトークをおこない、意識啓 発を図る。 【目標値】 コミュニティFM: 8回 出前講座: 4回以上実施	【実施状況】 ホームページ、FM放送、出前講座など を通じ、情報提供した。 また、各種講座の開始前に男女共同参 画に関するトークを行い意識啓発を図つ た。 コミュニティFM: 7回 出前講座: 11回	【評価理由】 コミュニティFMは庁 内の割り振りにより7 回の実施であったが、 出前講座は目標より 多く実施した。	A		A
18	啓発のための 講座・フォーラ ム等の開催 重	ひとひとフォーラム の開催		【実施時期】平成26年1月及び2月 【会場】三条東公民館 【講師】金井昌信氏・田端八重子氏 【演題】「今、求められる自主防災活動」 「なぜ、防災・減災・復興に女性の視点 が必要か」 【目標値】 満足度80%以上	【実施状況】 ①1月26日(日)群馬大学金井昌信准教 授による講演及び西四日町自主防災会 会長による防災活動の取り組みについ て報告 参加者数55人(うち男25、女30人) 満足度 89.6% ②2月15日(土)もりおか女性センター田 端八重子センター長による講演及び元 民生委員による被災時の民生委員とし ての体験等報告 参加者数31人(うち男7人、女24人) 満足度 100%	【課題等】 講師の講演だけでなく、地域の方から防災 への取り組みや災害 時の話をさせていただく ことをネットワーク三条 と協議して行った。ア ンケートからは有意義 であったとうかがえる。 参加者数が伸び悩ん だのは残念であった。 次年度のテーマや参 加者を増やすために どうすればよいか、 ネットワーク三条と連 携を取りながら引き続 き検討していきたい。	A	内容はとてもよ かった。参加者が 少なかったので、 開催時期や事前 申込制について、 再考願いたい。	A